

【基本事項】

補助金名	指定通信教育修了者受講費助成金							分類	奨励型			
予算科目	款	2	項	1	目	1	事業	102002	節	19	細節	22
担当	総務部				総務課				人事研修係			
総合計画における位置づけ	第一次	多様なニーズに対応できる効率的・効果的な行政運営がされているまち										
	第二次	未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	3市広域研修計画			
概要	対象	市職員(病院医療職、消防職を除く)	補助率・補助額等	対象経費の1/2(千円未満切捨て)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	職員が自己の置かれた立場や自らの意志に基づき、主体的に能力開発に取り組むことで、職務遂行に必要な能力の獲得、向上を図ることにより、効率的な行政運営を実現する。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		10	14	8
予算金額	当初予算(千円)	200	200	200
実績金額	①事業費(千円)	103	127	67
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	103	127	67
交付件数 前年度比(件)		△ 9	4	△ 6
事業費 前年度比(千円)		△ 57	24	△ 60

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	講座メニューの見直しなどにより受講者数の増加を図っているが、年によっては、受講者数が前年度実績を下回ることや講座未修了者が出ていることから、予算執行率が低い年もあるが、職員が自らの意思をもって、職務遂行能力の向上を図るなど自己啓発意欲に応える事業として継続していく必要がある。
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	福祉相談事業費補助金								分類	委託型		
予算科目	款	3	項	1	目	1	事業	103005	節	19	細節	1539
担当	健康福祉部				福祉課				社会福祉係			
総合計画における位置づけ	第一次	地域において住民同士が支えあうまち										
	第二次	地域のなかで互いに支え合うまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画			
概要	対象	社会福祉協議会	補助率・補助額等	対象経費の10/10又は一部(割合は対象事業によって異なる)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	地域福祉の推進を図るため、心配ごと相談及び結婚相談を実施し、相談者の悩みの解消と少子化対策、人生の幸福度を高める施策を展開していく。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	1,317	1,318	1,318
実績金額	①事業費(千円)	1,280	1,266	1,257
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	1,280	1,266	1,257
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		28	△ 14	△ 9
特定団体のみ (社会福祉協議会)	団体の決算(千円)	519,742	512,324	574,394
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	145,574 (0)	155,819 (0)	105,229 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	地域福祉の増進をはかり、住んでよかったと思える魅力あるまちづくりを進めるため、結婚相談を始め、様々な心配ごとについて気軽に相談していただくために必要な事業である。
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	地域福祉活動推進事業費補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	3	項	1	目	1	事業	103005	節	19	細節	1542
担当	健康福祉部				福祉課				社会福祉係			
総合計画における位置づけ	第一次	地域において住民同士が支えあうまち										
	第二次	地域のなかで互いに支え合うまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画			
概要	対象	社会福祉協議会	補助率・補助額等	対象経費の10/10又は一部(割合は対象事業によって異なる)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	地域福祉の推進を図るため、地域活動団体(老人クラブ連合会等)への支援や小笠地区慰霊祭開催、在宅障害者支援の事業などについて助成する。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	4,776	3,459	3,459
実績金額	①事業費(千円)	4,770	3,459	3,412
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	4,770	3,459	3,412
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		70	△ 1,311	△ 47
特定団体 (社会福祉協議会)	団体の決算(千円)	519,742	512,324	574,394
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	145,574 (0)	155,819 (0)	105,229 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>社会福祉協議会は営利を目的としない組織であるとともに、地域における福祉活動の推進を担っております。</p> <p>これから増加すると考えられる障害者への支援や福祉団体への支援など、地域福祉を維持するために必要な補助金であると考えます。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	法人運営費補助金								分類	団体運営費補助型		
予算科目	款	3	項	1	目	1	事業	103005	節	19	細節	1543
担当	健康福祉 部					福祉 課			社会福祉 係			
総合計画における位置づけ	第一次	地域において住民同士が支えあうまち										
	第二次	地域のなかで互いに支え合うまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画			
概要	対象	社会福祉協議会	補助率・補助額等	対象経費の10/10又は一部(割合は対象事業によって異なる)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	地域福祉の推進を図るため、社会福祉協議会の運営費を支援し、適正に運営が図られるよう支援をして行く。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	48,910	43,230	45,142
実績金額	①事業費(千円)	47,626	43,230	44,474
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	47,626	43,230	44,474
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		△ 2,851	△ 4,396	1,244
特定団体 (社会福祉協議会)	団体の決算(千円)	519,742	512,324	574,394
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当部分)	145,574 (0)	155,819 (0)	105,229 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>社会福祉協議会は、社会福祉活動を推進することを目的とした組織であり、運営経費の大半を補助金で賄っております。</p> <p>このことから、協議会の安定した運営のため必要な補助金であり、補助金を削減した場合、運営の不安定化及び社会福祉活動の減退が考えられます。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	菊川市シルバー人材センター育成事業費補助金								分類	団体運営補助型		
予算科目	款	3	項	1	目	3	事業	103034	節	19	細節	217
担当	健康福祉部				長寿介護課				高齢者福祉係			
総合計画における位置づけ	第一次	高齢者が生きがいを持ち、すこやかに暮らせるまち										
	第二次	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	第7次高齢者保健福祉計画			
概要	対象	菊川市シルバー人材センター	補助率・補助額等	対象経費の10/10
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	菊川市シルバー人材センターの健全な財務体制の維持をすることで、高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図る。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	7,500	8,780	8,381
実績金額	①事業費(千円)	7,500	8,780	8,381
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	7,500	8,780	8,381
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		100	1,280	△ 399
特定団体 (シルバー人材センター)	団体の決算(千円)	240,953	236,826	231,550
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	565 (0)	4,494 (0)	1,868 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	シルバー人材センターは、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づいて設置されている団体であり、高齢者が増加するなかで雇用の創出を図るなど、必要な補助金であると考えます。
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	不妊治療助成金								分類	奨励型		
予算科目	款	4	項	1	目	5	事業	104009	節	19	細節	1060
担当	健康福祉部				健康づくり課				育児応援係			
総合計画における位置づけ	第一次	安心していきいきと暮らせるまち										
	第二次	子どもがいきいき育つまち										

【補助金の概要】

関連する個別計画等													
概要	対象	医療機関で不妊・不育症治療を受けた菊川市に住所のある夫婦						補助率・補助額等		対象経費の1/2以内(限度10万円)			
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	総合的な少子化対策の一環として、不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦及び一般不妊治療の対象者に対し、助成金を交付する。											

【補助金の実績】

補助実績 交付件数(件)		平成26年度	平成27年度	平成28年度
予算金額	当初予算(千円)	3,100	3,100	4,000
実績金額	①事業費(千円)	4,099	4,758	5,043
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	112	135	242
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	3,987	4,623	4,801
交付件数 前年度比(件)			19	6
事業費 前年度比(千円)			659	285

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>経済的負担の大きい不妊治療にかかる治療費に対する補助を行うことで、子どもを望む夫婦の不妊治療実施の一助となる。</p> <p>不妊治療を経て子どもを授かる可能性も高いことから、総合的な少子化対策にも寄与するため、補助金事業として継続すべきである。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	菊川市生ごみ処理機器購入事業補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	4	項	1	目	9	事業	104023	節	19	細節	436
担当	生活環境部				環境推進課				環境推進係			
総合計画における位置づけ	第一次	循環型社会の推進と環境衛生の充実										
	第二次	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	一般廃棄物処理基本計画		
概要	対象	生ごみ処理機を購入する者	補助率・補助額等 対象経費の1/2以内(上限 バイオ式: 50,000円、乾燥式: 30,000円、コンポスト容器: 3,000円)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	一般廃棄物処理基本計画で定めた平成32年度の家庭系ごみ1人1日当たり排出量410gの目標を達成するため、生ごみの家庭処理を推進し、ごみの減量化を図る。	

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	28	39	33
予算金額	当初予算(千円)	413	1,136	753
実績金額	①事業費(千円)	403	955	683
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	403	955	683
交付件数 前年度比(件)		△ 3	11	△ 6
事業費 前年度比(千円)		135	552	△ 271

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	可燃ごみの組成調査によるとおよそ25%が生ごみであることから、家庭系ごみの減量化には生ごみ処理機器導入は有効な手段である。補助廃止となれば市民の処理機器導入意欲も鈍化することが予測され、可燃ごみ量の増加に繋がる恐れがある。今後も循環型社会を形成していくため、補助制度の継続が必要である。
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	自然エネルギー利用促進補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	4	項	1	目	9	事業	104029	節	19	細節	1513
担当	生活環境部				環境推進課				環境政策係			
総合計画における位置づけ	第一次	環境への負荷が少ない維持的発展が可能な循環型社会の実現										
	第二次	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	菊川市環境基本計画		
概要	対象	太陽光発電システム、太陽熱温水器などを設置する者	補助率・補助額等 太陽光発電システム：1kwあたり8,000円(上限40,000円) 太陽熱温水器：1㎡あたり2,000円(上限8,000円)、ソーラーシステム：1㎡2,000円(上限12,000円)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	菊川市環境基本計画において太陽光発電システムの設置件数(累計)を平成31年度までに2,600件(H28年度末実績で2,195件)とする目標を達成し、地球温暖化対策を推進する。	

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	169	121	107
予算金額	当初予算(千円)	8,880	6,120	4,340
実績金額	①事業費(千円)	6,865	3,307	3,088
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	6,865	3,307	3,088
交付件数	前年度比(件)	△ 40	△ 48	△ 14
事業費	前年度比(千円)	△ 1,806	△ 3,558	△ 219

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>地球温暖化の原因とされている二酸化炭素等の温室効果ガス排出削減対策として、引き続き当該補助金を交付し、再生可能エネルギーの利用促進を図ります。</p> <p>なお、太陽光発電システムについては、売電単価が年々下がり続けていることや申請件数の動向と併せ、今後は電気を「売る時代」から、作った電気を「使う時代」へと移行しつつあることから、太陽光発電システムへの補助を見直すとともに、新たな補助対象機器の検討を実施する。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	菊川市環境保全茶栽培事業費補助金										分類	委託型
予算科目	款	6	項	1	目	3	事業	106008	節	19	細節	617
担当	建設経済部					茶業振興課					茶業振興係	
総合計画における位置づけ	第一次	魅力ある菊川茶が生産されてるまち										
	第二次	活力と魅力のある茶のまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等	菊川市茶業振興計画			
概要	対象	JA遠州夢咲	補助率・補助額等	均等割(150,000円) + 設置数 × 50,000円
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	茶園管理において施肥量削減、病虫害防除その他適切、安全及び効率的に環境への負荷軽減を図るための事業を広域的に行う遠州夢咲農業協同組合に補助金を交付する。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	400	400	400
実績金額	①事業費(千円)	400	400	400
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	400	400	400
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	0	0
特定団体 (JA遠州夢咲)	団体の決算(千円)	1,778	1,963	1,760
	②繰越金の額(千円)	0	0	0
	事業費に対する繰越の割合 (②/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>茶園管理における、病虫害防除の予察や適正な施肥などの茶園管理情報の提供を継続するためにも補助金を継続したい。</p> <p>本補助金を縮小及び廃止した場合には、病虫害による茶園被害の拡大や防除等による環境負荷の増大により安全安心な茶産地づくりが図られなくなることが考えられる。</p>
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	自給率向上推進対策事業補助金							分類	政策推進型			
予算科目	款	6	項	1	目	5	事業	106023	節	19	細節	649
担当	建設経済部					農林課			農業振興係			
総合計画における位置づけ	第一次	農業振興を図るとともに、次世代農業を推進する。										
	第二次	農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	米の生産調整で水田において、小麦・大豆を転作している農業者	補助率・補助額等	10a当たり6,500円
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	需要に応じた米の計画的生産と水田を有効に利用した転作作物等の生産拡大により、水田を中心とした土地利用型農業の活性化を図るため、転作田の団地化、土地利用集積化及び水田の有効利用を行った者に対し、補助金を交付する。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	9,880	10,010	5,005
実績金額	①事業費(千円)	9,984	9,155	3,620
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	9,984	9,155	3,620
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		1,359	△ 829	△ 5,535

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	小麦・大豆のブロックローテーション等による集団転作は、近年飼料用米による転作が拡大し、ブロックローテーションを実施する地区も減少傾向にあり、平成28年度からは2地区となっている。 そのため、平成30年度を目途に廃止する予定である。
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	市単土地改良事業補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	6	項	2	目	2	事業	106026	節	19	細節	692
担当	建設経済部					農林課			土地改良係			
総合計画における位置づけ	第一次	農地の高度利用を可能にするための農業生産基盤整備を推進し、農業の振興を図る										
	第二次	農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	自治会、土木及び土地改良区	補助率・補助額等	対象経費の1/2～10/10(採択基準による)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	農業生産基盤の整備を図るため、土地改良事業に要する経費に対し、補助金を交付する。		

【補助金の実績】

補助実績 交付件数(件)		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		19	22	18
予算金額	当初予算(千円)	12,000	12,000	16,548
実績金額	①事業費(千円)	12,314	13,103	17,764
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	12,314	13,103	17,764
交付件数 前年度比(件)		△ 1	3	△ 4
事業費 前年度比(千円)		△ 573	789	4,661

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	農業生産基盤の整備や維持を図るためにも補助金を継続したい。 本補助金を縮小及び廃止した場合には、老朽化した農業用施設による農業事業への支障や災害の発生、また耕作放棄地の拡大が懸念される。
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	緑化推進協議会補助金							分類	委託型			
予算科目	款	6	項	3	目	2	事業	106039	節	19	細節	713
担当	建設経済部					農林課			農業振興係			
総合計画における位置づけ	第一次	自然環境の保全を通じて、良い環境がたもたれるようにする。										
	第二次	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	菊川市緑化推進協議会	補助率・補助額等	対象経費の10/10(上限50万円)
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	美しい空間環境の創造と自然環境の保全を円滑に推進するとともに、市民の緑化意識の高揚を図る事業を行う菊川市緑化推進協議会に対し、補助金を交付することで、市内の緑化推進や緑化啓蒙を図る。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	480	500	500
実績金額	①事業費(千円)	480	500	500
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	480	500	500
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	20	0
特定団体 (緑化推進協議会)	団体の決算(千円)	3,163	2,350	2,311
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当部分)	123 (0)	40 (0)	48 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	記念樹(結婚、出産、新築)や花苗配布(家庭や地域の花壇、入学・卒業)等の配布事業については大変好評な取り組みであるため、補助金を継続したい。 本補助金を縮小及び廃止した場合には、住みよいまちや定住人口増加の一旦を担うことができなくなり、市内の緑化推進や市民の心のゆとりが損なわれる恐れがある。
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	経営改善普及事業補助金								分類	奨励型		
予算科目	款	7	項	1	目	2	事業	107004	節	19	細節	757
担当	建設経済部				商工観光課				商工観光係			
総合計画における位置づけ	第一次	商店街が賑わい、市全体に活気があるまち										
	第二次	商工業が活気あるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等												
概要	対象	菊川市商工会				補助率・補助額等		国県補助金の1/3以内または対象経費の1/2以内				
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	菊川市の商工業の振興及び安定、観光並びに商工業その他の事業所に従事する勤労者の福祉の増進を図ることにより、地域経済の健全な発展と勤労者その他の市民生活の安定に寄与することを目的に補助金を交付する。(商工業の振興及び安定を図り、地域経済の活性化及び発展を目的とする。)										

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	13,300	12,300	12,300
実績金額	①事業費(千円)	13,300	12,300	12,300
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	13,300	12,300	12,300
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	△ 1,000	0
特定団体 (商工会)	団体の決算(千円)	132,049	193,165	137,035
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	5,299 (0)	8,176 (0)	10,543 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>商工会が行う「経営改善普及事業」が小規模事業者等に適正に実施される必要があるため補助金を継続したい。</p> <p>本補助金を縮小及び廃止した場合には、市内小規模事業者への適切な助言・指導が行えなくなり、地域の商工業者の振興発展が損なわれる恐れがある。</p>
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	消費拡大事業補助金										分類	奨励型
予算科目	款	7	項	1	目	2	事業	107004	節	19	細節	757
担当	建設経済部					商工観光課					商工観光係	
総合計画における位置づけ	第一次	商店街が賑わい、市全体に活気があるまち										
	第二次	商工業が活気あるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	菊川市商工会	補助率・補助額等	対象経費の1/2以内
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	菊川市の商工業の振興及び安定、観光並びに商工業その他の事業所に従事する勤労者の福祉の増進を図ることにより、地域経済の健全な発展と勤労者その他の市民生活の安定に寄与することを目的に補助金を交付する。(市内小売商業の活性化を図り、消費を拡大することによる地域経済の活性化及び発展を目的とする。)		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	3,600	3,600	3,600
実績金額	①事業費(千円)	3,600	3,600	3,600
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	3,600	3,600	3,600
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	0	0
特定団体 (商工会)	団体の決算(千円)	132,049	193,165	137,035
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	5,294 (0)	8176 (0)	10,543 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	商工会において地域内の経済振興を図るための活動や地域活性化事業が行われる必要があるため補助金を継続したい。 本補助金を縮小及び廃止した場合には、地域活性化や地元に着目した地元主導の地域経済の振興が損なわれる恐れがある。
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	西方ふるさとづくり推進委員会補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	7	項	1	目	4	事業	107013	節	19	細節	765
担当	建設経済部					商工観光課			商工観光係			
総合計画における位置づけ	第一次	観光交流が盛んなまち										
	第二次	人が訪れるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	観光施設を維持管理する団体	補助率・補助額等	対象経費の1/2以内
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	自然の風景地、名所、旧跡及び観光施設の維持管理に要する経費を補助する。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	62	62	62
実績金額	①事業費(千円)	62	62	62
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	62	62	62
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	0	0
特定団体のみ	団体の決算(千円)	129	128	128
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>野猿等が、自然の風景地、名所として適正に維持管理する必要がある観光施設等であるため補助金を継続したい。</p> <p>本補助金を縮小及び廃止した場合には、観光施設等の保全が損なわれる恐れがある。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	菊川市観光協会運営事業費補助金							分類	奨励型				
予算科目	款	7	項	1	目	4	事業	107013	節	19	細節	783	
担当	建設経済部				商工観光課				商工観光係				
総合計画における位置づけ	第一次	観光交流が盛んなまち											
	第二次	人が訪れるまちづくり											

【補助金の概要】

関連する個別計画等				
概要	対象	菊川市観光協会	補助率・補助額等	対象経費の100/100以内
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	観光振興の拠点となる菊川市観光協会の運営を補助し、交流人口の増加や賑わいの創出を図る。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	5,186	5,194	5,911
実績金額	①事業費(千円)	5,186	4,190	5,500
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	5,186	4,190	5,500
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		△ 639	△ 996	1,310
特定団体 (観光協会)	団体の決算(千円)	6,102	9,305	10,291
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当分)	655 (0)	861 (0)	670 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	地域内の観光振興を進めるため、各種事業の企画、運営、観光情報の提供が適切に行われる必要があるため、補助金を継続したい。 本補助金を縮小及び廃止した場合には、観光協会組織そのものの存続危機となり、本市の観光施策・事業が衰退することとなる。
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	市道改良補助金										分類	委託型
予算科目	款	8	項	2	目	3	事業	108014	節	19	細節	816
担当	建設経済部					建設課					整備係	
総合計画における位置づけ	第一次	市内外へスムーズに移動できる道路整備がされたまち										
	第二次	良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等												
概要	対象	自治会または土木区					補助率・補助額等	対象経費の6/10~8/10(原則10万円以上)				
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	自治会等が施行する生活道路改良工事に係る補助金を交付し、市民の生活環境の向上を図る。										

【補助金の実績】

補助実績 交付件数(件)		平成26年度	平成27年度	平成28年度
予算金額	当初予算(千円)	13,823	16,719	17,294
実績金額	①事業費(千円)	13,558	16,040	17,202
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	13,558	16,040	17,202
交付件数 前年度比(件)		0	4	△ 1
事業費 前年度比(千円)		2,430	2,482	1,162

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>市民が求める生活道路の改良は、市の限られた予算だけでは対応できないため、市民の生活環境の向上を図るためには補助金を継続したい。</p> <p>本補助金を縮小及び廃止した場合には、自治会等からの要望に応えることが出来なくなるとともに、市が施行する市単事業に関する予算には限りがあり、自治会等が求める生活道路の改善が停滞する。</p>
----------------------------	--

【基本事項】

補助金名	河川改修促進連合協議会補助金								分類	奨励型		
予算科目	款	8	項	3	目	2	事業	108853	節	19	細節	814
担当	建設経済部					建設課			管理係			
総合計画における位置づけ	第一次	災害に備え防災対策が整っているまち										
	第二次	防災力を高めるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等													
概要	対象	各河川促進委員会及び自治会(土木委員会)					補助率・補助額等		対象経費の10/10(必要かつ適当と認められるもの)				
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	各河川の改修の促進、水質の保全、じんあい等の投棄の防止、除草清掃美化作業、河川監視等関係地域の治水と流域住民の生活環境の向上を図る。											

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	5,783	5,456	5,456
実績金額	①事業費(千円)	5,671	5,165	5,110
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	558	770	750
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	5,113	4,395	4,360
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		1,135	△ 506	△ 55
菊川市河川改修 促進連合協議会	団体の決算(千円)	5,612	5,183	5,123
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当部分)	116 (0)	98 (0)	86 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	<p>菊川市河川改修促進連合協議会は、河川愛護として河川堤防の除草や海岸清掃などの活動をしており、引き続き河川環境を維持するためには補助金を継続したい。</p> <p>本補助金を縮小及び廃止した場合には、菊川市河川改修促進連合協議会を運営することが困難となり、河川堤防の除草など、従来から実施されていた河川愛護活動が行なわれなくなり、河川環境の悪化を招く恐れがある。</p>
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	消防団運営費交付金										分類	奨励型
予算科目	款	9	項	1	目	2	事業	109007	節	19	細節	905
評価担当	消防本部					消防総務課					消防団係	
目的 (総合計画)	第一次	消防体制の強化促進										
	第二次	消防力を高めるまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等													
概要	対象	消防団(消防団員)					補助率・補助額等		20,000円(団員1人あたり) その他、視察研修事業、互助会運営事業等				
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	消防団は、地域に密着し、災害が発生した場合に即時対応でき、その中核的な役割を果たし、将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない存在である。しかしながら、社会環境の変化により団員が減少していることから、地域防災力の維持向上に向け、地域防災の要である団員を確保し、消防団の活性化を図る必要がある。											

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		3	3	3
予算金額	当初予算(千円)	8,348	8,348	8,348
実績金額	①事業費(千円)	7,378	7,378	7,551
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	7,378	7,378	7,551
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	0	173

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	団員の確保や活動への理解と協力を地域にお願いしている状況において、市としての支援を廃止した場合、団員の士気が低下し、地域の理解や協力を得ることが困難となり、さらに、消防団組織の維持が困難となるおそれがある。
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	内田郷土資料館保存会補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	10	項	5	目	4	事業	110100	節	19	細節	1124
担当	教育文化 部				社会教育 課				文化振興 係			
総合計画における位置づけ	第一次	郷土の歴史文化が尊重され生かされているまち										
	第二次	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等		文化振興計画		
概要	対象	菊川市に伝わる民俗資料、考古資料等の歴史資料の収集維持管理を行うために設立した資料館等を管理する団体	補助率・補助額等	対象経費の1/2以内
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	民俗資料、考古資料等の文化財の保存及び活用の事業に対して支援を行う。		

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績	交付件数(件)	1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	63	63	63
実績金額	①事業費(千円)	63	63	63
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	63	63	63
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		0	0	0

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	内田郷土資料館にて菊川地区に残されている民具などの生活様式がわかる資料展示の管理、運営に支障が生じる。(歴史資料である民具等を展示、保管できる施設がなく、伝承、保存する必要がある。)
----------------------------	---

【基本事項】

補助金名	文化協会活動費補助金							分類	奨励型			
予算科目	款	10	項	5	目	4	事業	110100	節	19	細節	1129
評価担当	教育文化 部				社会教育 課				社会教育 係			
目的 (総合計画)	第一次	市民が気軽に芸術文化にふれられるまち										
	第二次	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり										

【補助金の概要】

関連する個別計画等													
概要	対象	菊川市文化協会					補助率・補助額等		対象経費の10/10(活動及び運営に要する経費)※会員会費あり				
	意図 (いつまでに、どういう状態にしたいのか)	市民の文化・芸術活動を奨励・支援するため、文化協会をとおして加盟団体(23団体)へ発表及び展示の自主・共催事業へ2万円を限度に対象経費の50%以内を補助、また文化協会予算の範囲内において助成金を按分し、活動の支援を行うことで多くの市民に文化芸術活動を広める。											

【補助金の実績】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度
補助実績 交付件数(件)		1	1	1
予算金額	当初予算(千円)	1,550	1,550	1,550
実績金額	①事業費(千円)	1,550	1,550	1,550
財源内訳 (実績)	国庫支出金(千円)	0	0	0
	県支出金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	0	0	0
	一般財源(千円)	1,550	1,550	1,550
交付件数 前年度比(件)		0	0	0
事業費 前年度比(千円)		△133	0	0
特定団体 (文化協会)	団体の決算(千円)	4,347	3,476	3,929
	②繰越金の額(千円) (内補助金相当部分)	550 (0)	724 (0)	414 (0)
	事業費に対する繰越の割合 (②※補助金相当分/①)	0%	0%	0%

補助金に対する見解(継続理由・廃止した場合の影響等)	市の文化振興のため、文化協会及び加盟団体を存続させる必要があり補助金を継続する。
----------------------------	--